

令和3年版

宇治警察署白書



京都府宇治警察署
宇治防犯協会
宇治交通安全協会

宇治防犯協会長あいさつ



宇治防犯協会
会長 長村 隆造

皆様方におかれましては、平素から各方面で安全安心の街づくりにご尽力いただき、又、宇治防犯協会の運営に格別のご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、当協会では、宇治警察署をはじめ、宇治市・久御山町の行政、防犯推進委員連絡協議会等の自主防犯団体や関係機関等と連携し、自主防犯意識の醸成、促進等様々な地域安全に関する事業活動に努めてまいりました。お陰様をもちまして、宇治市及び久御山町の犯罪発生状況は15年連続の減少となり、活動の大きな成果であると感じております。

しかし、高齢者等を狙った特殊詐欺の被害が後を絶たず、宇治警察署管内では令和3年中の特殊詐欺の認知件数が府下ワースト記録となりました。また、少年非行に目を向けてみると、インターネット社会の影響を受けた少年の犯罪や被害が増加し、高校生や中学生の大麻所持、特殊詐欺への加担、更には、インターネット掲示板やSNSを利用したいじめも大きな問題となっています。

それらの問題に関し、当協会といたしましては、特殊詐欺被害防止対策として、防犯機能付き電話機の購入補助事業や啓発メッセージ入りマスクの製作、少年非行防止対策として、宇治市・久御山町暴力追放対策協議会、宇治市青少年健全育成協議会、久御山町青少年健全育成協議会等の関係機関と協力して「暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会」を開催する等様々な活動や支援をしているところであります。

新型コロナウイルスの影響で社会生活が混沌とし、先が見通せない状況が続きますが、私達一人ひとりが「自分たちの街は自分たちで守る」という自主防犯意識を持って一致団結し、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた「犯罪に強い街づくり」が必要であると考えています。

当協会は、本年も、社会情勢に即した事業活動を積極的に推進してまいりたいと考えています。今後とも、より一層のご理解、ご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



宇治交通安全協会長あいさつ



宇治交通安全協会
会長 堀井 寛和

皆様方におかれましては、平素から当協会が取り組んでおります交通安全活動に格別のご支援とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年も、新型コロナウイルスが社会経済や日常生活に様々な影響を及ぼしましたが、そのような情勢においても関係機関・団体の皆様によります工夫を凝らした交通安全活動により、宇治警察署管内の交通事故発生件数及び負傷者数は前年より更に減少させることができました。

しかしながら、交通事故死者数については、10月まではゼロで推移したもの、10月及び11月に3人の尊い命が奪われ、宇治市内では、短期間に連続発生したことから、「交通死亡事故多発警報」が6年ぶりに発令されるなど、極めて憂慮すべき状況となりました。

当協会では、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止を徹底しつつ、悲惨な交通事故の減少に向けて、宇治警察署をはじめ、宇治市や久御山町の関係機関・諸団体、地元の企業及び交通安全ボランティア団体等の皆様とともに、高齢者や子どもなど交通弱者の保護誘導活動や、非接触型の交通街頭活動、飲酒運転根絶の広報啓発や自転車安全利用促進などの啓発活動を積極的に推進しています。

また、毎年、宇治警察署管内（宇治市、久御山町）の全小学校の新入学児童の皆さんに、反射材付きの黄色いバッグを贈呈しているほか、夜間の交通事故防止対策として、あらゆる街頭啓発活動や交通安全教育活動を通じて「反射材」を住民の皆様等に配布し、交通事故防止を呼び掛けています。

当協会といたしましては、引き続き交通事故のない安全で安心な街を目指し、関係機関・団体と連携しながら、より一層、地域の交通事故防止に寄与する諸活動に取り組んでいく所存でありますので、今後とも皆様方の温かいご支援と、ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

宇治警察署長あいさつ

地域住民の皆様には、平素から警察活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

この度、令和3年中における宇治警察署の活動状況を取りまとめた『宇治警察署白書』を発刊することとなりました。ご協力をいただきました宇治防犯協会、宇治交通安全協会をはじめ、関係団体の皆様には深く感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、人々の生活が大きく変容とともに、各種警察活動にも多大な影響を受けました。本年に入りオミクロン株が流行するなど、まだまだ先が見通せない状況ではありますが、署員一丸となって、犯罪の抑止・検挙や交通取締りを始めとした交通事故防止活動に取り組むとともに、地域ボランティアの皆様と連携し、各種広報啓発活動などを行い、犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせる街を作っていくたいと考えています。

さて、当署管内における令和3年中の治安情勢ですが、治安のバロメーターといわれる刑法犯認知件数は614件で、前年と比較して70件減少させることができました。しかしながら、警察官や市役所職員などを騙る特殊詐欺事件を20件認知しており、被害金額も3,000万円を超えるなど、極めて憂慮すべき事態となっています。今後、管内で特殊詐欺の被害を絶対に出さないために、犯人の巧妙な手口などについて、あらゆる手段・方法で皆様に発信していきたいと考えています。

交通事故につきましては、人身事故件数・負傷者数ともに減少しましたが、死者数は3人と、前年と同数で、しかも10月以降に連續して発生し、宇治市では6年ぶりとなる交通死亡事故多発警報が発令されました。とりわけ、3件の死亡事故は、前年同様、すべて二輪車や自転車が関係する事故であり、二輪車等の交通事故防止対策が喫緊の課題となっています。

引き続き、幹線道路や生活道路における速度違反を始めとした交通取締りや、関係機関・団体と連携して広報啓発活動に当たるなど、各種活動を強化してまいります。

宇治警察署では、令和4年も安全安心を実感できる地域社会の実現に向け、署員一丸となった活動を強力に展開し、皆様の期待と信頼に応えてまいる所存でありますので、引き続き警察活動に対するご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月



京都府宇治警察署長
前田昭人

目 次

宇治警察署の治安情勢	1
生活安全警察	7
地域警察	11
刑事警察	13
交通警察	15
警備警察	19
会計・警務警察	21



宇治警察署の治安情勢

犯罪の発生・検挙状況

区分/年別	宇治警察署管内			京都府内		
	令和2年	令和3年	前年対比	令和2年	令和3年	前年対比
認知件数	684	614	-70	11,851	10,484	-1,367
検挙件数	303	252	-51	5,201	4,917	-284
検挙率	44.3%	41.0%	-3.3%	43.9%	46.9%	+3.0%

刑法犯罪種別認知・検挙状況

<刑法犯認知・検挙状況>

		凶悪犯	風俗犯	粗暴犯	窃盗犯				知能犯	その他	合計	
					強盗等	強制わいせつ等	傷害恐喝等	侵入盗	乗物盗	非侵入 万引き		
認知	総数	6	11	52	411	18	118	275	124	40	94	614
	増減	1	-3	-3	-43	-8	-29	-6	20	10	-32	-70
検挙	総数	5	9	42	156	5	14	137	94	14	26	252
	増減	-1	-7	-7	-8	-23	7	8	18	-9	-19	-51

<特殊詐欺事件の被害状況>

区分/年別	宇治警察署管内			京都府内		
	令和2年	令和3年	前年対比	令和2年	令和3年	前年対比
被害件数	12	20	+8	202	167	-35
被害額	6,859,000円	30,675,754円	+23,816,754円	283,043,458円	295,921,676円	+12,878,218円

<管内的情勢>

宇治警察署管内における刑法犯認知件数は、614件で、前年から70件減少しており、5年前の約45パーセント程度になっています。

前年と比べて、全体的には減少しているものの、大型商業施設やスーパーマーケットにおける万引きの被害が20件増加しています。

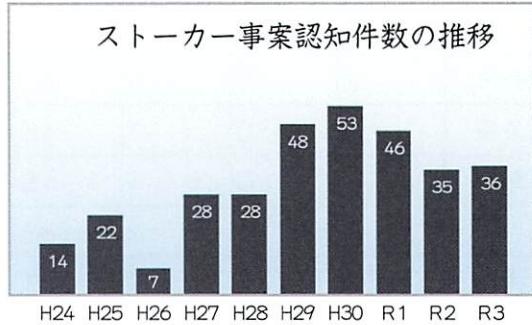
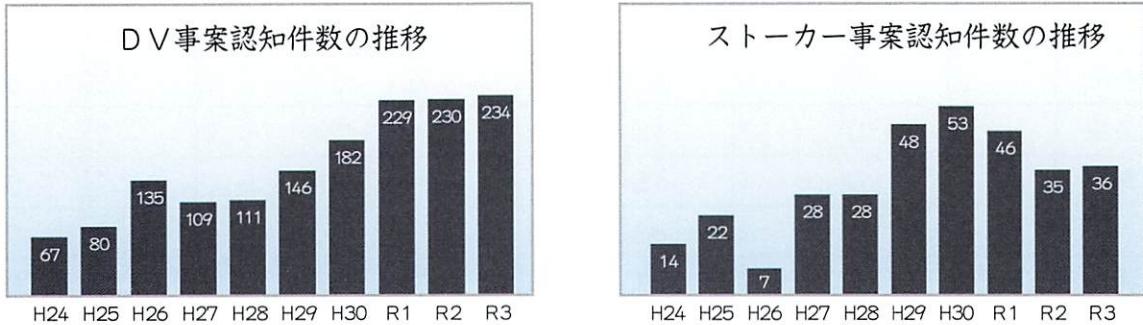
特殊詐欺は、認知件数は20件と、府内25警察署中で最多となり、被害金額も約3,068万円（前年対比+約2,382万円）と増加しています。銀行員や警察官等になりすまし、高齢者の自宅に電話をして、キャッシュカードを交換する必要がある等の嘘を言って騙し取る手口や、還付金がある旨の嘘を言ってATMコーナーに誘導し、いかにも還付金を得る操作であるかのように装って、実は送金操作をさせて騙し取るといった手口が半数を占めるほか、パソコンがウイルスに感染し、修理が必要等と嘘を言って、電子マネーを騙し取る手口も発生しています。

人身危機事案・少年非行事案取扱状況

＜恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案＞

ストーカーや配偶者からの暴力（いわゆる「DV」）など、恋愛感情等のもつれに起因するトラブルは、行為が次第にエスカレートして、被害者に対する暴行、傷害、さらには殺人などの凶悪犯罪にまで急展開する危険性をはらんでいます。

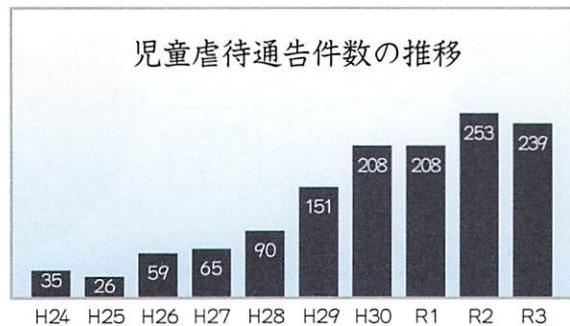
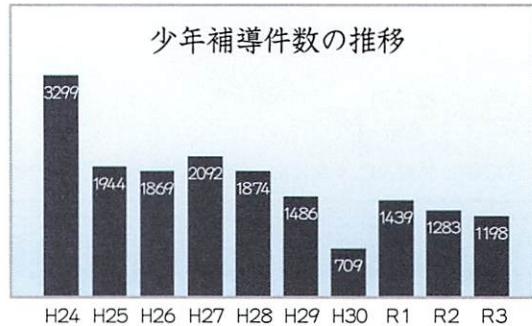
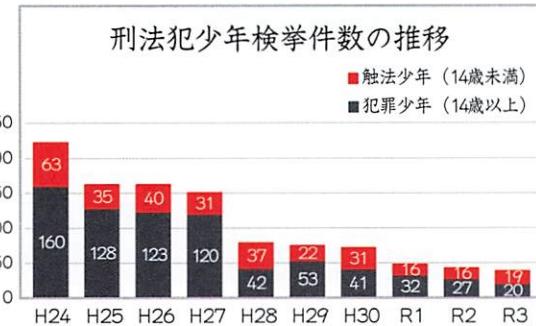
当署では、ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）や配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）など、あらゆる刑罰法令を適用して行為者の検挙や警告など、被害の未然防止や拡大防止対策を推進しています。



＜少年非行・児童虐待事案＞

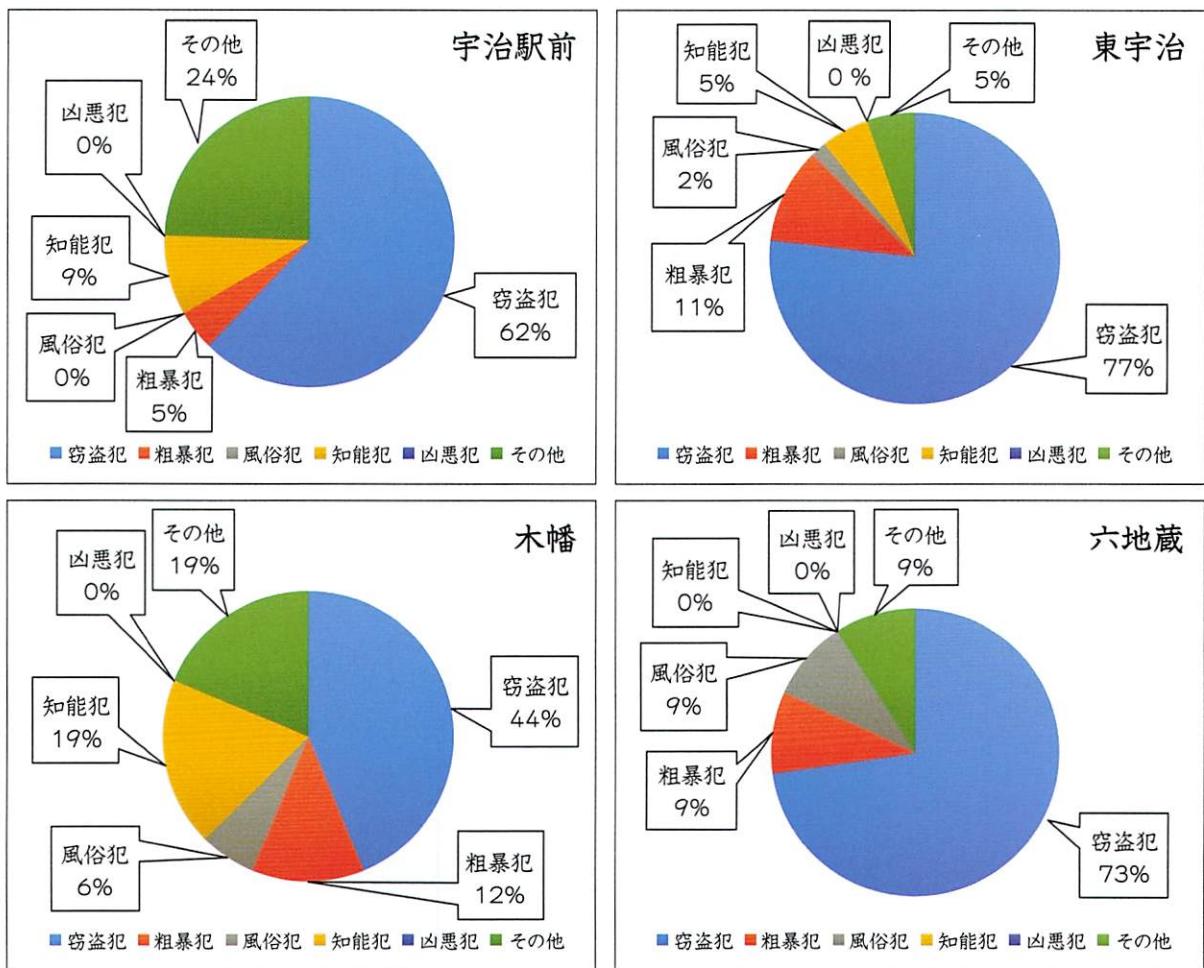
少子化や核家族化等を背景に、少年非行は、検挙・補導件数とともに、年々減少傾向にあります。また、児童虐待については、子どもへの虐待に対する意識の高まりを背景に取扱いが増えており、児童相談所への通告件数も増加しています。

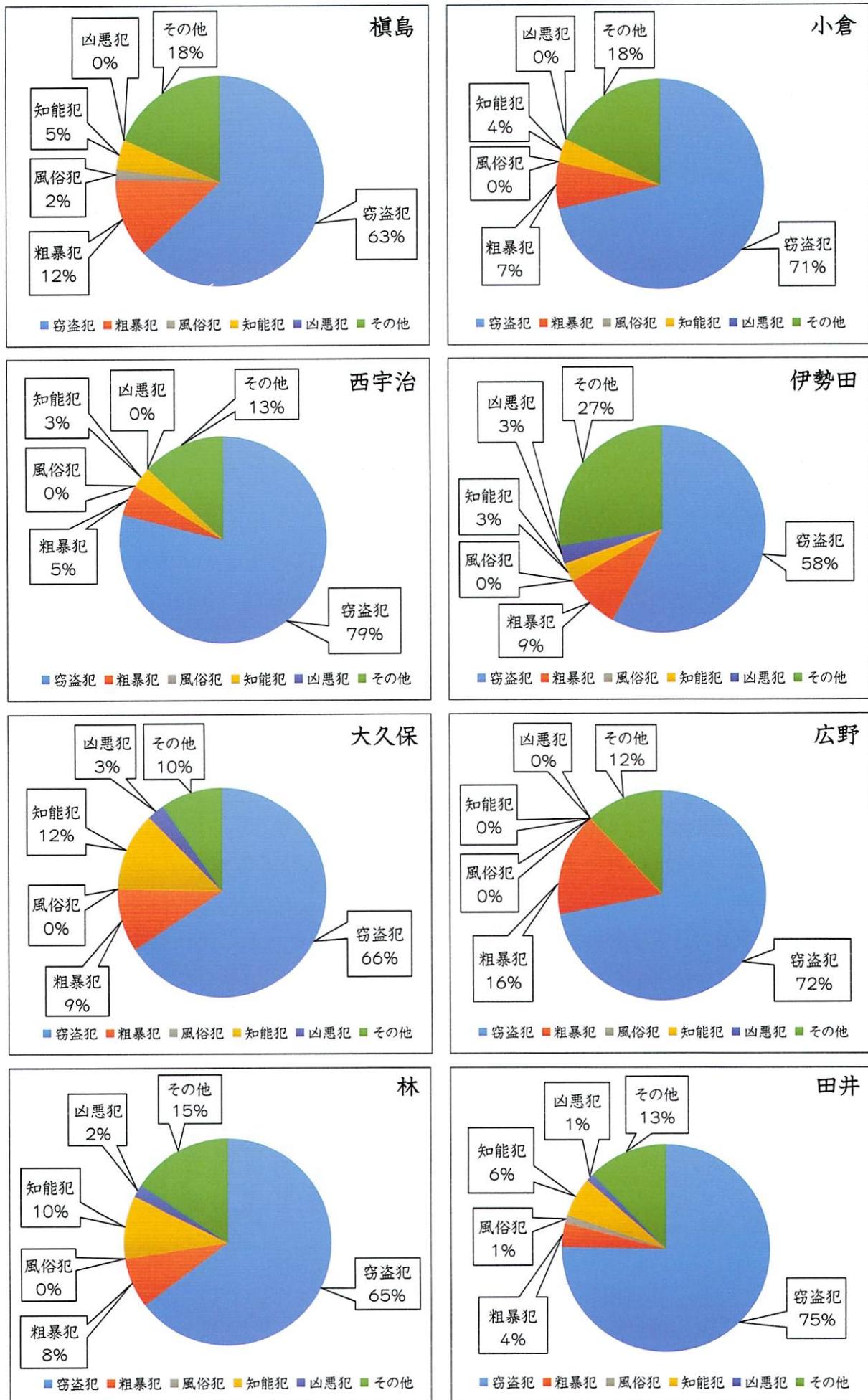
当署では、学校や児童相談所等の関係機関、少年補導委員等ボランティアや地域住民との連携を強化しながら、少年非行防止対策等を強力に推進しています。



交番別の刑法犯認知件数

	凶悪犯	風俗犯	粗暴犯	窃盗犯			知能犯	その他	合計
	強盗等	強制わいせつ	傷害恐喝等	侵入盜	乗物盜	非侵入盜	詐欺等	器物損壊等	
宇治駅前	0	0	2	28	3	7	18	4	11 45
東宇治	0	1	6	43	0	8	35	3	3 56
木幡	0	2	4	14	1	3	10	6	6 32
六地蔵	0	2	2	16	0	7	9	0	2 22
槇島	0	1	8	41	0	19	22	3	12 65
小倉	0	0	2	20	0	7	13	1	5 28
西宇治	0	0	3	49	3	18	28	2	8 62
伊勢田	2	0	6	40	4	7	29	2	19 69
大久保	2	0	7	48	2	22	24	9	7 73
広野	0	0	4	18	1	6	11	0	3 25
林	1	0	4	33	2	11	20	5	8 51
田井	1	1	3	61	2	3	56	5	10 81
不詳	0	4	1	0	0	0	0	0	0 5
合計	6	11	52	411	18	118	275	40	94 614





交通事故の発生状況

区分/年別	宇治警察署管内			京都府内		
	令和2年	令和3年	前年対比	令和2年	令和3年	前年対比
発生件数	392	352	-40	4,118	3,859	-259
死者数	3	3	0	49	51	2
負傷者数	451	414	-37	4,699	4,408	-291

<京都府内>

令和3年は、発生件数及び負傷者数は、いずれも前年より減少し、16年連続で減少しています。しかしながら、死者数は、令和2年に統計史上最も少ない49人を記録したものの、2人増えました。

<宇治警察署管内>

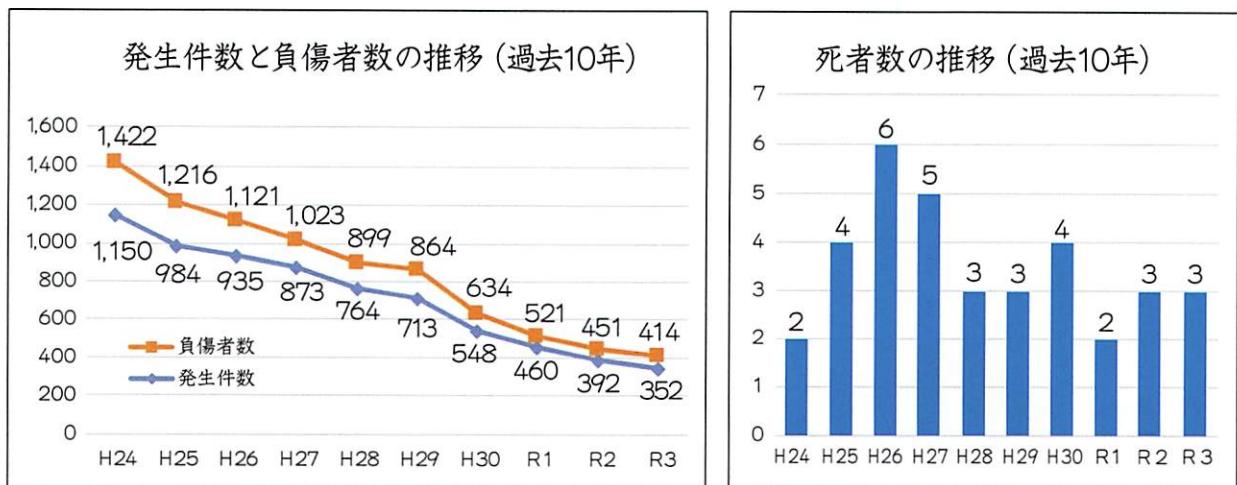
令和3年は、京都府内と同様、発生件数及び負傷者数は減少しましたが、残念ながら、10月及び11月に交通死亡事故が連続発生し、死者数は前年と同数の3人となりました。

また、交通事故死者3人は、二輪運転者2人、自転車運転者1人で、前年の死者3人も二輪運転者であったことから、二輪車及び自転車の交通死亡事故抑止対策が課題となっています。

<宇治警察署管内の交通事故の推移>

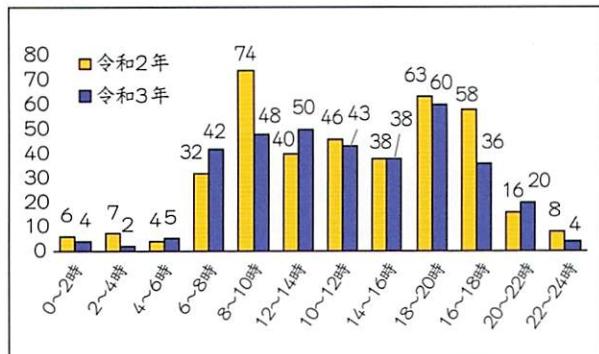
発生件数、負傷者数は年々減少し、10年で3分の1以下になりました。

しかしながら、死者数は微増減を繰り返し、ゼロの年はありません。

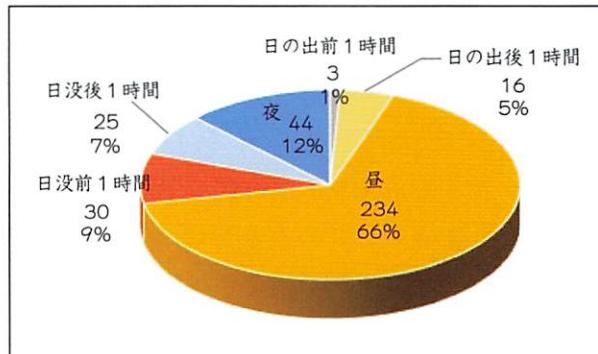


<宇治警察署管内の交通事故の特徴>

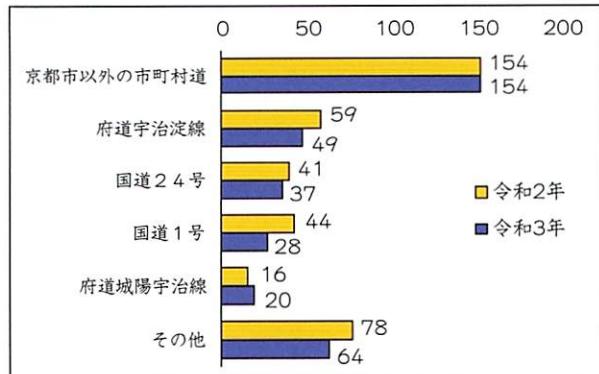
1 時間帯別



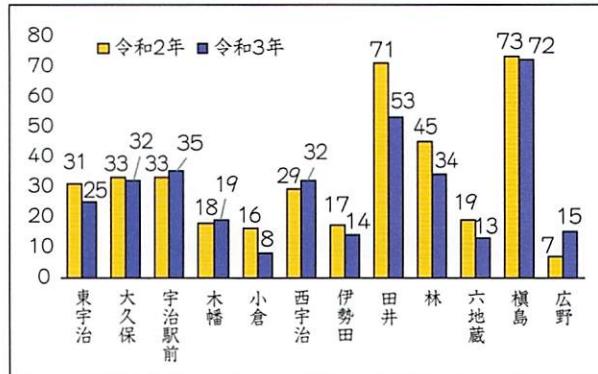
2 昼夜別



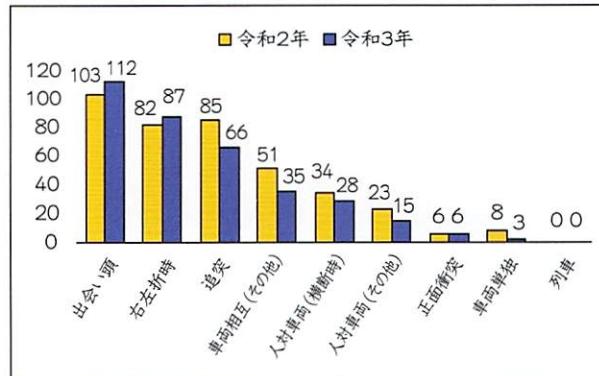
3 路線別



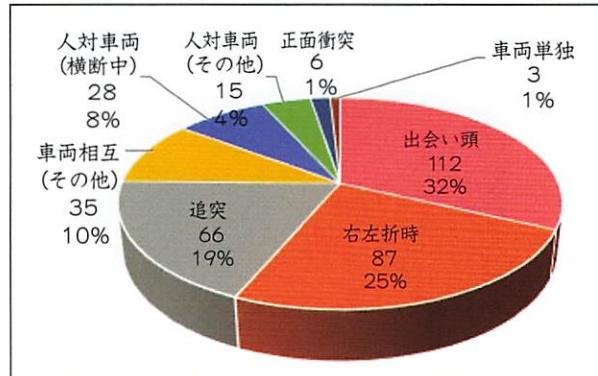
4 交番別



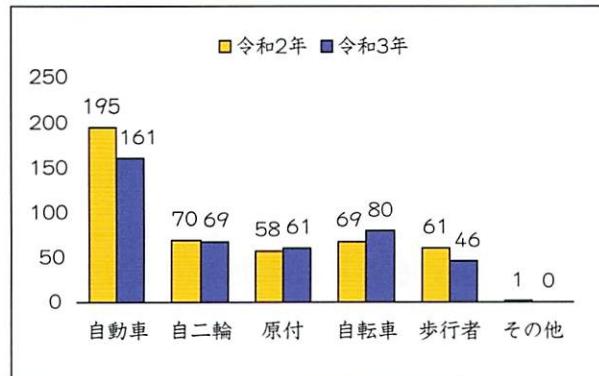
5 事故類型別



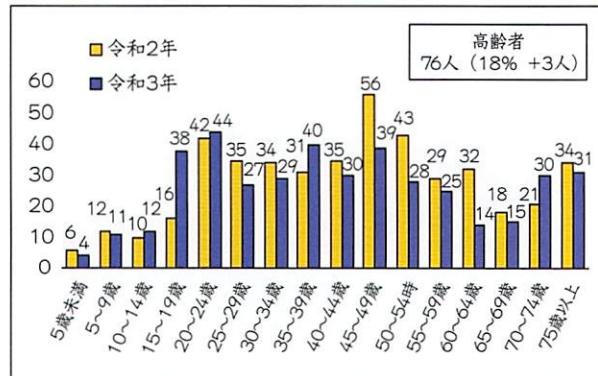
6 事故類型 (構成比)



7 状態別死傷者数 (人)



8 年齢層別死傷者数 (人)



生活安全警察

生活安全課では、ストーカー、DV、児童虐待など、人の生命・身体の安全が脅かされる事態への対処や地域の防犯ボランティア等と協働した広報啓発活動、声掛けやつきまとい事案等から子供・女性を守る先制・予防的活動など、身近な犯罪から府民を守る活動に取り組んでいます。

また、悪質商法などの府民生活を脅かす犯罪、技術の進歩により変化するサイバー犯罪などに對して、専門的な知識と様々な法令を駆使した取締りを行うとともに、同様の被害が発生しないように対策を講じる活動も行っています。

地域安全フェア in イオンモール久御山

全国地域安全運動の主要行事として、10月20日、イオンモール久御山1階憩いの広場において「地域安全フェアinイオンモール久御山」を開催し、防犯機能付き電話機や、偽物・本物のブランド品等の知的財産権侵害事案に関する展示、日本ロックセキュリティ協同組合員による施錠設備の展示解説の他、薬物乱用防止・少年非行防止・交通事故防止・犯罪被害者支援等に関する様々な展示や、来場した子供方に警察官の子供用制服を着用するコーナーを設けるなど、来場者に対して広報啓発活動を実施しました。



[イオンモール久御山の会場の様子]

防犯カメラ増設促進対策



各種会議や地域の会合において、署員が管内の防犯カメラの設置状況とその有用性について説明を行ったり、自治体や自治会等の要請に基づき、一般社団法人京都府防犯設備協会と連携して、設置に向けた事前診断を実施するなど、防犯カメラ増設に向けた対策を促進しました。

久御山町ドライブレコーダーによるまちの見守り協定締結



久御山町役場が運用する公用車に搭載のドライブレコーダーの映像を事件や事故の早期解決に役立てるとともに、地域の見守り体制を強化するため、12月21日「久御山町ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」を締結しました。

コンビニエンスストアに対する防犯対策

強盗・特殊詐欺被害防止声掛け訓練

2月に発生したコンビニ強盗未遂事件や特殊詐欺被害の発生を受けて、7月9日、セブン-イレブン宇治小倉天王店において、店舗従業員や地元の防犯推進委員の参加を得て「コンビニ強盗・特殊詐欺被害防止声掛け訓練」を実施しました。

訓練の模様は、セブン-イレブンジャパンが、初めての試みとして京都府南部地域の店舗管理者に、ZOOMアプリを使用して同時配信しました。



[訓練の様子]

特殊詐欺等被害防止コンビニ担当者会議

8月以降、パソコンでインターネットを利用中に突然「ウイルスに感染した。」との画面が表示され、慌てて連絡先電話番号に電話した結果、近くのコンビニエンスストアで電子マネーを購入するように指示され、その金額分を騙しとられる「サポート詐欺」の被害が急増しました。

これを受けて、被害防止のため各コンビニエンスストアのエリアマネージャー等を招致して「特殊詐欺等被害防止コンビニ担当者会議」を開催し、被害防止に向けた情報を共有し、各店舗への指導や防犯対策を行いました。



[担当者会議の様子]

年金支給日における特殊詐欺被害防止広報啓発活動



毎偶数月15日の年金支給日に合わせて、宇治・久御山防犯推進委員連絡協議会の各ブロック員と協働して、管内の金融機関の協力の下、高齢者など来店客に対して、注意喚起メッセージ入りのマスクや広報チラシを配布しながら、被害防止を呼び掛けました。

公共放送を活用した広報啓発活動

宇治市や久御山町等を放送エリアとする「FMうじ」の協力を得て、地域情報番組「以心伝心888」に署員が出演し、特殊詐欺被害防止・全国地域安全運動・指名手配などに関する情報発信を行いました。

また京都府南部を放送エリアとするケーブルテレビ局KCN京都の協力を得て、「週刊地域トピックス」の番組内で、全国地域安全運動に向けた情報発信を行いました。



[ラジオ出演時の様子]

防犯功労者・地域安全功労者(団体)表彰伝達式



8月5日、宇治防犯協会長の長村隆造さんが近畿防犯協会連絡協議会防犯功労者表彰を、同協会副会長の津田幸平さんが京都府警察本部長防犯功労者感謝状を、同協会員の北村健造さんが京都府防犯協会連合会長表彰をそれぞれ受賞され、署長から表彰伝達しました。



10月11日、宇治防犯協会理事の内良益男さんが防犯功労者表彰(銅章)を、同協会常務理事・会計の中川晴雄さんが地域安全功労者表彰を、宇治・久御山防犯推進委員連絡協議会西宇治ブロック顧問の長谷川雅也さんが地域安全功労者表彰を、同協議会広野ブロックが地域安全功労団体表彰をそれぞれ受賞され、署長から表彰伝達しました。

防犯機能付き電話機購入補助事業

高齢者に対する特殊詐欺被害のほとんどが、自宅にかかる電話からの被害であり、同電話機に対する防犯対策を行うことが被害防止に効果があるため、宇治防犯協会の資金援助を受け、7月30日から宇治市や久御山町内の65歳以上の世帯に対し、防犯機能付き電話機の購入の際、1台あたり2,000円の現金補助を行う「防犯機能付き電話機購入補助事業」を開始しました。



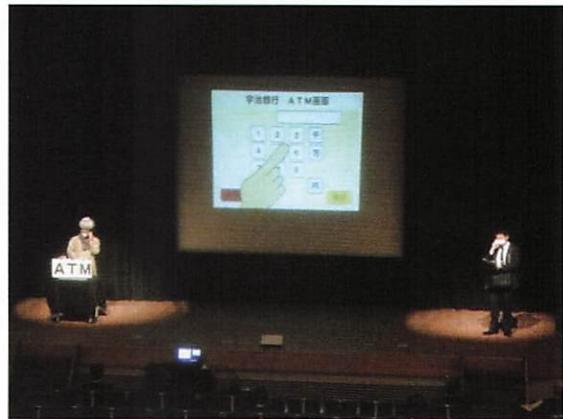
久御山町における特殊詐欺被害防止広報啓発活動出発式



10月15日の年金支給日に、久御山町役場において、同町役場と宇治・久御山防犯推進委員連絡協議会林ブロック・田井ブロックと協働し、「久御山町から特殊詐欺の被害は出さないぞ！」のスローガンのもと、広報啓発活動出発式を行いました。町内の金融機関6箇所とイオンモール久御山のATMコーナーで一斉啓発活動を実施し、来店した高齢者等に対して特殊詐欺被害防止を呼び掛けました。

暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会

11月27日に宇治市文化センターで開催された第37回「暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会」において、「特殊詐欺の被害防止」についての講演を行うとともに、当署員と宇治・久御山防犯推進委員連絡協議会平安レディースとが協働して「特殊詐欺被害防止寸劇」を実施し、特殊詐欺の被害防止を訴えました。



[防犯寸劇の様子]

地域警察

地域課では、管内12の交番を拠点として、制服警察官がパトカーやバイクを活用して宇治市・久御山町全域において、パトロール等を通じ、住民の安全・安心を守る活動を行い、事件や事故が発生すれば、直ちに現場へ急行し、犯人の検挙や被害者の救護などの初動警察活動を行っています。

地域警察官は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配意しながら、常に警戒態勢を保持し、あらゆる事象に即応するとともに交番前での立番、家庭や店舗・事業所等を訪問する巡回連絡、地域の防犯ボランティア等との協働活動などで住民の方々と接しています。

特殊詐欺被害防止対策

特殊詐欺の予兆電話が確認された場合、地域警察の機動性を生かし、パトカーにより電話が確認された地域を中心に啓発広報（車載マイクによる広報）を実施し、被害の未然防止に努めています。



「パトカーによるマイク広報」

「交番だより」「交番速報」による情報発信活動

交番では、勤務員が創意工夫を凝らし、毎月「交番だより」を発出しています。

また、管内において発生した重大事案や連続発生している事案など、住民の方に早期に伝えるため「交番速報」を隨時発行しています。

交番襲撃対処訓練

警察官が交番勤務時に拳銃奪取などを目的として襲撃される事案が全国的に相次いでいることから、交番襲撃を想定した訓練を実施するなど、あらゆる事象への対処能力の向上に努めています。



府民協働防犯ステーション活動

防犯推進委員、子ども見守り隊、防犯や交通安全など地域の安全・安心に関わる様々な団体、自治会等がステーションを通じて相互に交流し、地域の安全・安心に係る情報の共有化と対策の協議、協働活動への取組等により、地域防犯力を向上させ、安全・安心なまちづくりの実現を目的とする「府民協働防犯ステーション活動」を実施しています。



[ビューティフルウインドウズ活動]



[宇治市あいさつの日 11月5日]



[ながら見守り活動（神明小学校）10月30日]

刑事警察

刑事課では、殺人や強盗などの凶悪犯罪を始め、詐欺や贈収賄などの知能犯罪、ひったくりや空き巣などの窃盗犯罪、暴力団犯罪や銃器・薬物犯罪、特殊詐欺、国際犯罪など多種多様化する犯罪に対して最前線で立ち向かっています。

住民に不安を与える犯罪の検挙

令和3年中の宇治警察署管内の検挙件数は252件、検挙率41.0%でした。

【令和3年中の主な検挙事件】

- ・ 4月 封筒に入れたキャッシュカードをすり替える
特殊詐欺事件の検挙
- ・ 4月 現役暴力団構成員の関与する組織的な
特殊詐欺事件の検挙
- ・ 9月 モデルガンを突き付け暴行し現金を奪った
連続強盗・強盗致傷事件の検挙
- ・ 10月 女子中学生を狙った
強制わいせつ事件の検挙 等



組織犯罪の情勢と事件検挙

宇治警察署管内には、暴力団組事務所はないものの、複数の暴力団員の居住が確認されています。

また、覚醒剤をはじめ、大麻やコカイン等の違法薬物所持・使用事件も発生しており、海外から麻薬MDMAを購入した事件など、令和3年中、23人（前年対比+1人）を検挙しました。



[麻薬MDMA]

特殊詐欺被害防止対策

特殊詐欺グループの壊滅に向け、受け子の逮捕から、組織上位者等への突き上げ捜査を展開し、令和3年中に9人の被疑者を検挙しました。

また、特殊詐欺被害を撲滅するため、新たな手口等を紹介し、幅広く注意を呼びかけています。



暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会

暴力団や違法薬物、特殊詐欺を追放するため、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期しつつ、第37回「暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会」などを開催し、講演や広報により積極的な啓発活動を行いました。



[11月27日]

指名手配被疑者捜査広報活動

11月を指名手配被疑者捜査強化月間とし、管内企業からご協力をいだくとともに、FMうじに出演するなどして、重要指名手配被疑者等に関することを幅広く広報し、情報提供を呼びかけました。



[ラジオ出演 11月16日]



[電光掲示板]

交通警察

交通課では、幼児や高齢者等に対する交通安全教育や街頭啓発活動（Education）、道路管理者と連携した交通規制業務や許認可・免許業務（Engineering）、交通事故を防止するための交通指導取締り（Enforcement）の「3つのE」を基本に、交通事故を1件でも少なくし、交通死亡事故ゼロを実現するための活動を行っています。

関係機関・団体と連携した交通安全運動

<春の全国交通安全運動>

FMうじパーソナリティの近藤智子さんを1日宇治警察署長に委嘱し、庁舎屋上で通常点検をした後、トークショーや啓発活動を行いました。



<夏の交通事故防止府民運動>

こども警察官が高齢者施設を訪問し、利用者の皆さんに交通安全をかわいく呼び掛けました。



<秋の全国交通安全運動>

宇治市宣传大使「ちはや姫」と合同で、啓発活動を行いました。

<年末の交通事故防止府民運動>

宇治市長、久御山町長を始めとする多数の関係機関・団体の皆さんと合同でスタート式を開催しました。



通学児童の交通安全を願う黄色いバッグの贈呈

宇治市と久御山町の全小学校の新1年生に対し、宇治交通安全協会から交通安全バッグを贈呈するとともに、各小学校に対し、飛び出し注意のステッカーを寄贈しました。



[宇治市役所 4月5日]

交通安全ひまわりの絆プロジェクト

犯罪被害者支援と交通安全を呼び掛けるため、ひいらぎこども園や公園ボランティアの皆さんにご協力いただき、山城総合運動公園（太陽が丘）にひまわりを植えました。

また、宇治警察署に植えたひまわりも、夏には大輪を咲かせました。



交通安全功労者等の表彰

長年、交通安全活動や事業所の安全運転管理等にご尽力された方々に対し、交通安全功労者等の表彰が授与されました。



○警察庁長官、全日本交通安全協会会長 連名表彰
交通栄誉賞 緑十字金章 受賞

宇治交通安全協会副会長
奥村 進さん

うじ・茶レンジコンクール

令和2年に始めた交通安全短歌コンクールを発展させ、今回は短歌と写真で交通安全を呼び掛ける「うじ・茶レンジコンクール」を開催しました。

多数の力作の中から、選考委員会での厳正な審査により優秀作品が決定され、表彰式を開催するとともに、商業施設において作品展示会を開催しました。



[表彰式 10月25日]



[商業施設での作品展示会]

《写真の部》



自転車も一度止まって安全確認



夏の帰り道



渡りたいって
気持ちを伝えよう!

《短歌の部》

信号待ち はやる心も宇治の茶で
ホット一息 イライラ解消
家族みんなの 笑顔のお守り



あの夏に 君と逢つた交差点
今は子どもと 手つなぎわたる



通学路の交通安全対策

小学校通学路において、交通指導員等と連携した児童の保護誘導活動や、速度違反自動監視装置（可搬式オービス）による速度取締りを実施しました。

また、自転車通学の中学校・高校において、生徒会等と合同による自転車通学指導を実施しました。

その他、道路管理者、教育委員会等と合同で、通学路の危険箇所点検を隨時実施しています。



[可搬式オービスによる速度取締り]



[自転車通学指導]

悪質交通違反・重大事故事件等の検挙

飲酒運転や無免許運転、あおり運転などの悪質な交通違反については、違反者を逮捕するなどして厳罰を科すとともに、運転免許の取消しや停止などの行政処分により、道路交通の安全を確保しています。

また、交通事故死亡事故やひき逃げ事件、危険運転致傷事件など、重大な交通事故事件についても、緻密かつ適正な交通捜査により被疑者を早期に検挙し、事件を解決しています。



警備警察

警備課では、国際テロリスト、極左暴力集団、右翼団体等によるテロ、ゲリラ事件など、国家を揺るがす事態の未然防止やスパイ事件の摘発、密入国者の取締り、重要インフラ事業者等へのサイバー攻撃対策、そして京都を訪問する国内外の要人の身辺警護などを行っています。

また、大規模な災害が発生した際には、いち早く現場に出動し、被災者の救出救助に当たるほか、国内で開催される重要な会議等では、厳重な警備体制の下、テロを未然に防止するための警戒警備を行っています。

テロ等違法行為の未然防止に向けた警備諸対策

令和3年は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当署管内で実施予定であった、「東京2020オリンピック聖火リレー」が中止され、また国内では、国家的な各種行事が多数延期・中止となりました。その中で、東京を中心として開催された「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」の成功に向け、警備部隊を派遣するとともに、これら行事が円滑に行えるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止に配意しながら管理者対策の推進や各種訓練を計画的に行い、総合的な警備諸対策を推進しました。

<サイバー攻撃対処訓練>

サイバー攻撃（サイバーテロ・サイバーインテリジェンス等）発生時の対処能力の向上を図るために、管内の大学、自治体、医療機関等を戸別に訪問し、サイバー攻撃の現状や対処要領等について説明しました。また一部の企業においては、ロールプレイング方式で対処訓練を実施しました。



[対処訓練実施状況]

<管理者対策>

官民連携したテロ対策の強化を図るため、「テロリストを入れない」「拠点をつくらせない」「テロを起こさせない」を目的に、管内に所在する大規模集客施設や宿泊施設等を訪問し、管理者対策を推進しました。



[大規模集客施設]



[宿泊施設]

<東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う警視庁特別派遣>

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴い、当署から近畿管区機動隊員が警視庁に特別派遣され、会場等の警戒に従事しました。



[派遣部隊申告状況]



[派遣部隊出発状況]

災害等緊急事態の発生に備えた対処訓練

令和3年中、京都府内で豪雨等による救出救助を伴う被害の発生はありませんでしたが、7月には、静岡県や神奈川県を中心に大雨が降り、静岡県熱海市では土石流が発生しました。また、8月には、九州、北陸、中国地方で大雨が続き、多くの河川が氾濫しました。これら豪雨災害や今後、高い確率で発生が懸念される南海トラフ地震（宇治警察署管内の予測震度・6強）等の発生に備え、救出救助訓練や装備資機材の取扱訓練など、署員のレスキュー技能の向上に努めたほか、宇治市、久御山町等関係機関と防災パトロールを行い危険箇所の把握に努めました。

<宇治警察署機能移転訓練>

大規模災害等発生時に警察署が被災し使用不能になった場合に備え、12月24日に、「災害時代替施設使用協定」に基づき、「ゆめりあうじ」への警察署機能移転訓練を行いました。また、地震により災害家屋に要救助者がいるとの想定で、レスキュー技能指導員の指導の下、救出救助訓練を実施しました。

※ 他の機能移転先「宇治市生涯学習センター」「まちの駅クロスピアくみやま」



[移転訓練状況]



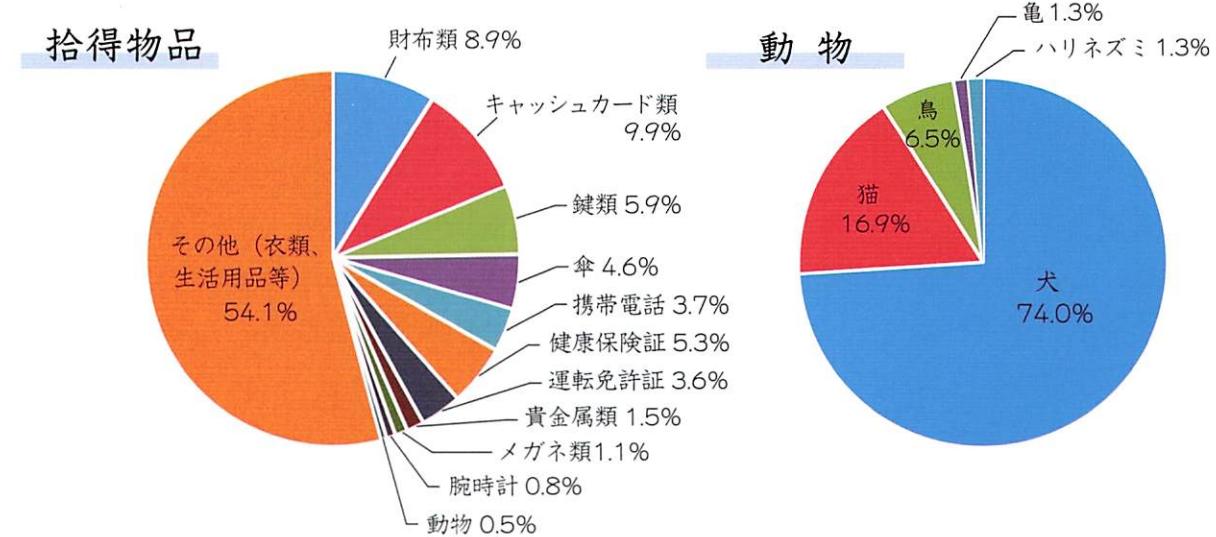
[救出救助訓練状況]

会計・警務警察

会計課では、契約・予算執行・給与・勤務管理・遺失拾得等の事務を担当し、警務課では、情報公開事務、警察安全相談への対応、各種広報・犯罪被害者支援・警察職員の採用勧奨・育成等警察活動の円滑な運営全般を担っています。

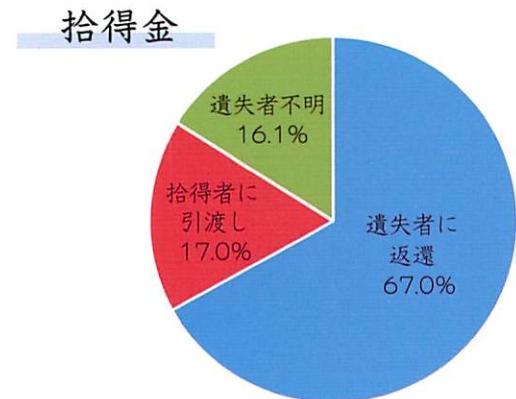
遺失物・拾得物の取扱い

拾得物(拾い物)や遺失物(落とし物)は、持ち主が判る物については、速やかに持ち主にお返しするよう努めています。拾得物としての届け出の中には、鉄道会社やスーパーといった商業施設等からの届け出も含まれています。また、飼い主の手を離れて迷子になった犬や猫等の動物についても遺失物・拾得物として取り扱っています。



拾得物は、年間約14,000件（約20,000点）の届け出があり、そのうち財布・記名のあるカード類・身分証明書類・携帯電話・傘・鍵及び貴金属等で全体の4割を占めています。動物は年間約80件の保護があり、そのうち犬の保護で約7割を占めています。

府下全体の取扱いは、約33万4,000件（約45万3,000点）で、宇治署は府下25署中5番目の多さでした。



現金については、年間約2,290万円の届け出がありました。また、1年の間に約1,500万円を落とし主に返還し、約380万円は保管期間終了後に拾われた方に交付しています。また、約360万円が持ち主を特定できませんでした。

警察官等採用試験受験勧奨活動

組織の人的基盤の維持・強化を図るため、真に警察官等にふさわしい優秀な人材を確保するため、管内の高校、大学等を訪問するなど受験勧奨活動を実施しています。

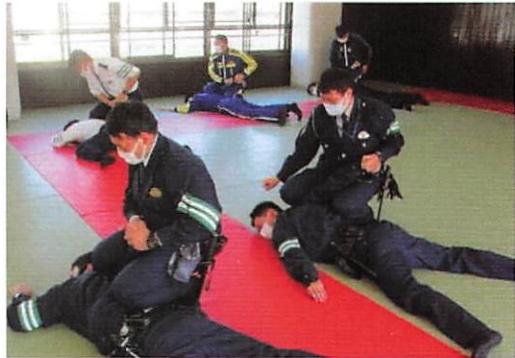


各種教養・訓練

ベテラン警察官から若手警察官に対する技能の伝承、逮捕術の実戦的な訓練等を日々行い、実務に関する知識、技能の向上に努めています。



[若手警察官に対する伝承官教養]



[逮捕術の実戦訓練]



[新任警察官着任時の署長申告]
～職場実習スタート

防犯教室・不審者対処訓練

管内の病院において、病院の職員及び看護師等に対し、不審者が侵入してきた場合の対処要領について訓練を実施しました。



[訓練の様子]

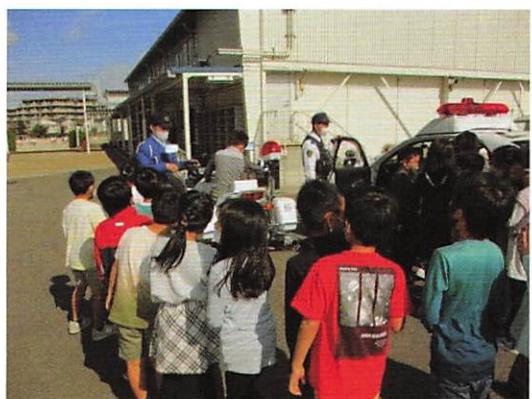


小学生に対する出前授業

宇治市立の小学校では、3年生の授業に職業講話を取り入れており、講話依頼を受けて各小学校に赴き、警察官の仕事についての職業講話を実施しました。京都府警察の情勢や実体験に基づく講話に加え、パトカーや白バイの乗車体験、防犯教室等を行い、子供たちからは積極的な質問がありました。子供たちは、警察官という職業の苦労ややりがいを感じ、仕事への興味を深め、「いつもありがとうございます。将来警察官になりたいです」等、嬉しい声もたくさん聞かれました。



[子供達からのお礼の手紙]



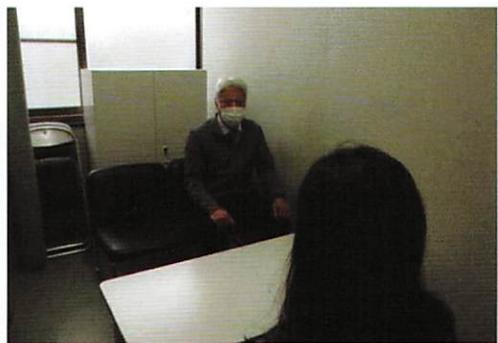
[授業風景（講話、パトカー・白バイ見学）]

警察安全相談業務

DV・ストーカー、特殊詐欺、サイバー犯罪などの各種事件や近隣トラブルなどから安全・安心な市民生活を守るために相談窓口を設けています。再被害防止のための助言や他機関への相談教示、事件化による検挙活動など、相談者の立場に立った対応をしています。

令和3年中の相談の特徴としては、迷惑行為やインターネット関連のトラブルが大きく増加しています。

令和3年中 府 下 50,038件 (前年対比 +6,491件) 宇治署 2,167件 (前年対比 +422件)
--



[相談受理の様子（イメージ）]

広聴業務

警察署では、市民から寄せられた警察活動に関する要望、意見、感謝、激励、苦情等の申出を聞き、これを業務運営に反映させています。多くの要望や意見に適切に対応することでよりよい警察活動に努めています。

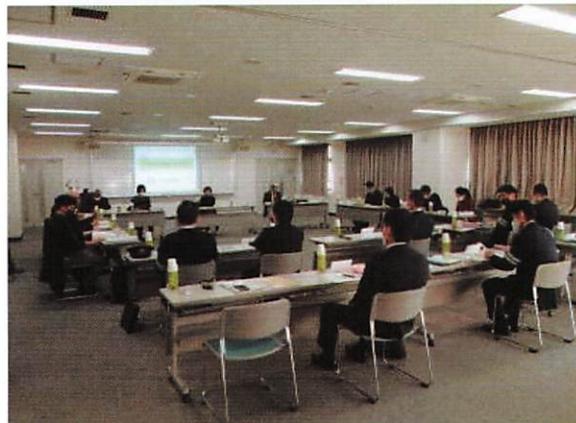
令和3年中は、103件受理しています。その内訳は下の表のとおりです。

宇治警察署の受理状況（内訳）

要望・意見	苦情	事件情報	感謝・激励
60件 (+25)	21件 (+2)	14件 (-9)	8件 (+2)

()は前年対比

宇治警察署協議会



[会議の様子]

警察署協議会は、警察署の仕事の進め方等について管内住民の考え方を警察業務に反映させるため意見を伺う機関です。会長以下13人で構成され、委員からは「署員が頑張っている姿をもっと管内の住民に発信すべき。」「行政と一緒に防犯カメラを増設すべき。」など様々なご意見をいただいているます。

これからも、委員からいただいたご意見を警察業務に反映させ、安全・安心な街づくりに努めます。

犯罪被害者支援

犯罪の被害に遭われた方（ご遺族を含む）は、犯罪による直接的な被害（けがをする、物を盗まれる）だけでなく、被害後生じる様々な問題に苦しまれています。警察では、各種公費負担制度をはじめ、警察職員が、事件の発生直後から被害者等の要望に対応し、捜査手続の説明や病院への付添い等様々な支援を行うなど、経済的・精神的な負担の軽減を図っています。

また、当署では、署員等が読み終えた本の寄付を受け、京都犯罪被害者支援センターに寄贈する活動（「ホンデリング～ホンデ広がる支援の輪」）や啓発活動にも取り組んでいます。



[ホンデリング]



[啓発活動]

庁舎美化活動

築53年を迎えた宇治警察署は、署員数も増加し、現在は老朽化が進む建物で署員がひしめき合って勤務しています。決して良いとは言い難い職場環境ですが、庁舎美化の重要性を意識し、職場環境の向上に努めています。署員が同じ目標に向かって取り組むことで絆を醸成し強靭な組織をつくります。

宇治警察署は、現在、建替工事中で、令和8年に新庁舎が完成する予定ですが、長きにわたり管内の治安維持の拠点として市民の暮らしを支えてきたこの庁舎に感謝の気持ちを込め「環境美化は、心の美化の第一歩」の意識を大切に、庁舎美化に努めています。



新型コロナウィルス感染防止対策

警察署内には、庁舎の出入口に入った正面に非接触型体温検知器（サーモグラフィ）を設置したほか、廊下、執務室、トイレ等にもアルコール消毒液を、洗面台には除菌・消毒効果のあるハンドソープを、執務室にはパーテイションを設置しています。多くの署員が罹患し、警察活動に影響が出ないよう、署員の健康管理と感染防止対策に努めています。



[サーモグラフィ、パーテイション設置]



[マスク、手指消毒の様子]



[入庁時検温の様子]

宇治警察署・交番の電話番号

● 宇治警察署 0774-21-0110

- | | | | |
|----------|--------------|---------|--------------|
| ● 東宇治交番 | 0774-31-8219 | ● 大久保交番 | 0774-43-5115 |
| ● 宇治駅前交番 | 0774-23-6370 | ● 木幡交番 | 0774-32-7046 |
| ● 小倉交番 | 0774-21-2352 | ● 西宇治交番 | 0774-23-7572 |
| ● 伊勢田交番 | 0774-44-2991 | ● 田井交番 | 0774-44-0744 |
| ● 林交番 | 0774-43-8354 | ● 槇島交番 | 0774-22-5110 |
| ● 六地蔵交番 | 0774-31-6255 | ● 広野交番 | 0774-43-0110 |

各種相談窓口

● 警察総合相談室 075-414-0110 (#9110)

● ヤングテレフォン 075-551-7500

● 悪質商法110番 075-451-9449

● 拳銃情報110番 0120-10-3774

● 違法薬物110番 075-451-7957

● レディース相談 075-682-0913

● 暴力110番 075-451-6888

● 極左110番 075-441-1100

● ストーカー相談 075-415-1124

● 性犯罪相談ダイヤル 0120-8103-39

● 暴力団離脱相談 075-451-9330

● 道路交通情報 075-431-1141

● 暴力追放センター 075-451-8930

● 犯罪被害者支援センター 075-451-7830

● 配偶者暴力相談支援センター 075-441-7590

● 聴覚・言語障害者用110番 (FAX) 075-415-3110
(メール) <http://kyoto110.jp/>



宇治警察署シンボルマーク

